

2000-3

平成12年度第3回

一次試験・筆記 解答・解説

p.180～191

一次試験・リスニング 解答・解説

p.192～203

二次試験・面接 解答・解説

p.204～207

解答一覧

一次試験・筆記

1

(1)－1	(2)－2	(3)－3
(4)－4	(5)－1	(6)－1
(7)－3	(8)－2	(9)－1
(10)－3	(11)－2	(12)－4
(13)－3	(14)－2	(15)－1
(16)－4	(17)－2	(18)－3
(19)－2	(20)－1	(21)－1
(22)－3	(23)－2	(24)－1
(25)－1		

2

(26)－1-3	(27)－5-4	(28)－1-2
(29)－2-1	(30)－1-2	

3A

(31)－3	(32)－3	(33)－2
(34)－4	(35)－1	

3B

(36)－3	(37)－4	(38)－1
(39)－3	(40)－1	

4A

(41)－3	(42)－2	(43)－4
(44)－3	(45)－1	

4B

(46)－3	(47)－4	(48)－1
(49)－2	(50)－2	

一次試験・リスニング

第1部

No.1－4	No.2－1	No.3－4
No.4－2	No.5－3	No.6－1
No.7－4	No.8－1	No.9－4
No.10－4		

第2部

No.11－3	No.12－2	No.13－1
No.14－3	No.15－1	No.16－1
No.17－4	No.18－4	No.19－3
No.20－2		

1 解答

①

訳 — 私が提案した後、ビルはうなずいて同意を示した。

解説 — in agreement 「同意して」する動作は nod one's head 「首を縦にふる」こと。swing 「ぶらぶらさせる」、note 「書き留める」、mark 「印をつける」

2 解答

②

訳 — ロバートはマラソンをしている間、兄について行こうと本当に頑張ったが、結局は負けてしまった。

解説 — keep up with で「～に遅れずについて行く」という意味。文の後半が「しかし、負けてしまった」と逆接になっていることから struggle 「奮闘する」が適切。clap 「拍手する」、possess 「所有する」、resist 「抵抗する」

3 解答

③

訳 — 生徒からおおいに説得されて、その教師は、学生ホールでクラスパーティーを開くことにやっと同意した。

解説 — 教師が「やっと同意する」ように生徒が何をしたら考えると persuasion 「説得」を選べる。calculation 「計算」、impression 「印象」、illusion 「幻想」

4 解答

④

訳 — A: 旅行中何をしましたか。

B: 大昔のお城の遺跡を訪れました。

解説 — 文意から remains 「遺跡、遺物」が正解、s ががついていることに注意。destination 「目的地」、element 「要素」、condition 「状況」

5 解答

①

訳 — A: この会社について何か聞いたことあるかい、スージー。

B: ええ。以前は、ブラウン・アンド・サンズとして知られていたんだけど、最近社名を変えたのよ。

解説 — B のセリフの後半が「しかし、最近…」と逆接になっていることから formerly 「以前は」が適切。sincerely 「心から」、essentially 「基本的には」、physically 「物理的に；身体的に」

6 解答

①

訳 — メアリーは、現在テニスに燃えている。週末は、すべてテニスに費やしている。

解説 — 毎週末テニスをするほど「何なのか」を考える。passionate 「情熱的な」、ignorant 「無知な」、considerate 「思いやりのある」、objective 「客観的な」

- 7 解答 ③
 訳 — 昨日、その教師はトムをどなりつけた。授業中の彼の態度の悪さにもはや耐えられなかったのだ。
 解説 — no longer は「もはや～ない」の意味。tolerate 「我慢する」、demand 「要求する」、disapprove 「賛成しない」、bounce 「弾む」
- 8 解答 ②
 訳 — A: レイノルズさん、この事業にいろいろとご尽力・ご貢献いただきありがとうございます。
 B: こちらこそ。うまくいくといいですね。
 解説 — you made to this project は関係代名詞節で、後ろから the great () を修飾していることに気づくかがポイント。contribution that you made と考える。contribution 「貢献」
- 9 解答 ①
 訳 — その男が車を盗んだという十分な証拠がなかったので、警察は男を拘留することができなかった。
 解説 — <evidence + to prove + that 節> で「that 節の内容を証明する証拠」。evidence 「証拠」、delivery 「配達」、construction 「建設」、appearance 「外見」
- 10 解答 ③
 訳 — その教師は、学校通信を他のクラスにも配るのを手伝ってくれるよう生徒たちに頼んだ。
 解説 — <help + (to) 動詞の原形> で「～するのを手伝う」。文意から distribute 「配る」が正解。perceive 「知覚する」、negotiate 「協定する」、navigate 「操縦する」
- 11 解答 ②
 訳 — A: グリーンさん、あなたと娘さんはチョコレートケーキでも召し上げりませんか。
 B: 娘は大好きです。私はダイエット中ですので、今回はご遠慮します。
 解説 — A のセリフより A が B とその娘にチョコレートケーキをすすめていることを理解すること。as for で「～について言えば」。as of は「～現在で」。As of April 2001, the city has six schools. 「2001年4月現在、その市には6つの学校がある」
- 12 解答 ④
 訳 — 定期的な運動はとていいですよ。健康が実感できますよ。
 解説 — <do + 人 + good> で「～のためになる」という意味。反対語は <do + 人 + harm> 「～の害になる」。
 A little drink won't do you any harm. 「少しお酒を飲んでも害にならないよ」

13 解答..... ③

訳 ——— 雨のため野球の試合は中止になった。試合は、代わりにシーズン末に行われるだろう。

解説 ——— 「雨のため」という理由より call off 「中止する」が選べる。send away 「追い払う」, run over 「(車が) ~をひく」, look after 「世話をする」

14 解答..... ②

訳 ——— A: 夏休み中は何をしましたか。

B: 友人とビーチに行ったり、映画を見たり、本を読んだりなどしました。

解説 ——— 文意から and so forth 「～など」が適切。and so on という言い方もある。to some extent 「ある程度まで」, on the contrary 「それどころか」, on the whole 「全体的に見て」

15 解答..... ①

訳 ——— テッドは、昨日一日中、僕の宿題を手伝ってくれた。だから、お返しに今日の午後、お昼に連れていった。

解説 ——— 接続詞 so が使われているので、宿題を手伝ってくれたことが彼をお昼に連れて行った理由になっていることがわかる。選択肢はすべて in を伴う熟語となる。in return 「お返しに」, in charge 「責任を持って」, in particular 「特に」, in advance 「前もって」

16 解答..... ④

訳 ——— A: グレッグは、まだ君に怒っているのかい、ヘレン。

B: そうなの。今日謝ろうとしたけれど、耳を貸してくれなかったわ。

解説 ——— attempt は「試み」という意味。「試みしてみる」という場合は動詞 make を用いて make an attempt となる。

17 解答..... ②

訳 ——— A: 腰の痛みは、どんな具合か説明していただけますか。

B: そうですね、常に痛みを感じるわけではないんです。たまに痛むんです。

解説 ——— A の what ~ feels like 「～はどういうふうに感じるか」。正解は not ~ all the time 「いつも～ではない」を言い換えた表現 on and off (=off and on) 「時々」。one by one 「1つずつ」, near and far 「いたる所に」, one after another 「(3人、3つ以上が) 次から次へと」

18 解答..... ③

訳 ——— A: あのサッカーチームはすごく強いですね。

B: ええ。5回連続優勝しました。今年も優勝すると思います。

解説 ——— win five championships で「5回優勝する」。すごく強いと言っているのだから、in a row 「連続して」優勝するほど強いと推測できる。to the point 「要領を得て」, by nature 「生まれつき」, at the end 「最後に」

19 解答 ②

訳 —— A: ポール, こっちの道を行こう。こっちの方が公園に早く着けると思う。
B: いや, そっちは行き止まりだよ。通れないよ。

解説 —— get through 「通り抜ける」 ことができないと言っているので, dead end 「(通りの) 行き止まり, (仕事, 状況などの) 行き詰まり」が正解。

20 解答 ①

訳 —— A: マシューはどこなの, ママ。やっぱりマシューと買い物に行こうと思うんだ。

B: ちょっと前に駅に向かったばかりよ。急げばまだ追いつけるわ。

解説 —— catch up with で「～に追いつく」。B の後半のセリフからマシューはすでに出発してしまったと推測できる。set off for 「～に向けて出発する」, make up for 「～を補う」, look out for 「～に用心する」, take in 「～を取り入れる」

21 解答 ①

訳 —— A: 連絡する必要が生じたときに備えて, 私の電話番号を覚えておくよ。
B: ありがとうございます。

解説 —— <in case + 主語 + 動詞> で「～するといけないから」という接続詞の役割をしている。接続詞 if などと同様に, 未来のことを言う場合でも in case の後ろに来る動詞は現在形を用いる。

You'd better take an umbrella in case it rains.

「雨が降るといけないから, かさを持っていった方がいいよ」

22 解答 ③

訳 —— ヒラリーは私より年上です。でもたった3日違うだけです。だからよく一緒に誕生パーティーをやります。

解説 —— That's why ～ は前文の内容が理由となって「だから～です」と結果を表していることに注目したい。by は「～だけ」「～ほど」と程度の差を表す。

She is taller than I by five centimeters. 「彼女は私より5センチだけ背が高い」

23 解答 ②

訳 —— 友人のリンダは車の衝突事故でケガをして, 次のマラソンでは走ることができない。

解説 —— injure は「～にケガをさせる」という他動詞。「ケガをしている」と言いたい場合は be injured と受け身の形となる。この文でリンダがケガをしたのは単純に過去の出来事なので受け身の過去形を選ぶ。

24 解答 ①

訳 —— トシローが去年自転車競争で優勝したことを考えると, 今年トップ10にさえ入らなかったのは驚きだ。

解説 ——— 前半の節と後半の節をつなぐ接続詞がないことと、文意から分詞構文であると判断できる。分詞構文の主語は主節の主語と同じ I である。2 は分詞構文なら Having considered である。

25 解答 ①

訳 ——— 昨日、先生はティナに授業に教科書を持ってくるよう注意したが、今日彼女は結局また忘れてしまった。

解説 ——— 文の後半が「しかし、今日また～」と逆接になっていることから、先生の注意が、結局役立たなかったのだと推測できる。end up ~ ing で「結局～する」。remind ~ to do は「～に…することを思い出させる、注意する」という意味。

一次試験・筆記

2

問題編 p.152~153

全訳

2000年5月上旬、アメリカ国立公園局は、おい茂った低木を取り除くために、ニューメキシコ州ロス・アラモス近くに火をつけた。しかし、乾いた強風のために、その火は收拾がつかないほどに広がってしまった。火はロス・アラモスの多くのビルを燃えつくし、多数の住民が避難しなければならなかった。

26 解答 ① ③

正しい語順 ——— clear the bushes that had grown

解説 ——— in order to の後にくるのは動詞の原形のみなので、clear が最初の語だとわかる。動詞 clear には「～を片付ける」という意味がある。その目的語として the bushes 「低木」が選べる。「低木」は that had grown によって後ろから修飾されている。

27 解答 ⑤ ④

正しい語順 ——— a large number of residents had to leave

解説 ——— この文は It (=the fire) destroyed ..., and ... となっており、火事の被害状況を述べている部分だと想像できる。a number of 「たくさんの～」という重要表現を知っていれば a large number of residents had までを本文を読まずに作ることができる。

全訳

コロシウムはイタリアのローマにある古代の野外劇場である。古代ローマ人は、人間が野生動物と死ぬまで格闘する試合を開催するために、コロシウムを利用した。何千という人々が応援しながら観戦した。最近ではコロシウムは利用されていないが、たくさんのノラネコの居場所となっている。

28 解答 ① ②

正しい語順 ——— hold fights in which men fought with

解説 —— 文の前半で「ローマ人は利用した」とあることから、to 以下は、何のために利用したのかを説明する不定詞が来ることが想像できる。残りの選択肢でどんな fights かを説明する関係詞節を組み立てる。in which は in the fights ということ。fight to the death 「死ぬまで格闘する」

全訳

マンハッタンはニューヨーク市の5つの地域の中の1つを構成する島である。そこには主要な商業地区・観光地があり、アメリカの金融・広告・芸術業界の中心となっているため、市で最も有名な地域である。かつては、マンハッタンに住むには危険な場所と考える人が多かったが、最近では犯罪率が著しく減少した。

29 解答 ② ①

正しい語順 —— it holds the city's major business and tourist

解説 —— because 以下が and is the center ... と続いていることから、because に続く副詞節は単数扱いの主語がくることがわかり、5 の it (=Manhattan) が主語で、それに対応する動詞は 2 しかない。直後の area が具体的にどういう地域なのかを述べているのは 3 である。

30 解答 ① ②

正しい語順 —— used to think that Manhattan was a dangerous place to live

解説 —— 逆接の接続詞 but の後ろに最近の犯罪発生率低下が述べられている。よって前半部分に犯罪発生が多いことに関する内容がくると推測できる。used to の後ろは動詞の原形がくるはずなので 3 と 1 がつながる。think that の後ろには〈主語 + 動詞〉の文の形がくる。

一次試験・筆記

3

問題編 p.154～155

[A]

全訳 注意散漫な運転手

ほとんどの人が、スピード運転や飲酒運転の危険性に気づいている。しかし、交通事故のもう1つの主要な原因は、集中力の欠如である。アメリカでの路上運転事故のうち、25～50%が運転中に何か他のことをしようとした運転手によって引き起こされたものであると推定されている。

最近の調査によると、アメリカ人運転者の76%が運転中に注意をそらされるような行為をしている。もっともよくある動作は、車のラジオの番組合わせをしたり、飲食、おしゃべりをするることである。しかし、驚くほど多くの数の運転手が読書をしたり、髪をくしでとかしたり、化粧をするようなこともしているのである。携帯電話で話すことが、自動車事故を起こす原因とよく考えられている。だが調査によると、携帯電話での会話よりも安全と考えられている多くの行動が、実際はいっそう危険なのだ。

調査でわかった最も驚くべきことは、注意をそらす行動が、スピードの出し過ぎよりも危険な場合が、しばしばあることである。例えば、車内での子どものけんかをやめさせることがスピード運転よりもより多くの事故を引き起こすことがわかった。そして一般的に言うと、運転手にとって乗客との言い争いが最も危険な行動の1つである。

大部分の運転手は、路上での安全について注意を払っているし、明らかに危険な行動をしないようにしている。しかし、初めは害にならないと思われるような行動さえも、運転者の目を目前の道路から奪ったりすると、命にかかわることもあると心に留めておくことは大切である。

31 解答 ③

解説 ——— 冒頭にスピード運転や飲酒運転のことが書いてあり、「しかし、交通事故のもう1つの主な...は集中力の欠如である」と続いていることから、事故の cause「原因」が入るのが適切。purpose「目的」、effect「効果」、result「結果」

32 解答 ③

解説 ——— 文の後半にラジオの番組合わせ、飲食、おしゃべりといった具体的な actions「動作」が述べられている。

33 解答 ②

解説 ——— この文の主語は many activities ... mobile phones、動詞が are である。調査の結果、携帯電話による会話よりも「どのように」考えられている多くの行動が実際にはいっそう危険なのかを考えてみる。in fact という表現により意外な結果だったことがわかる。

34 解答 ④

解説 ——— 「注意をそらす行動が、スピードの出し過ぎよりも危険なことがよくある」と述べている前文とこの文の関係を考えると、この文の内容は注意をそらす行動の具体例となっている。Fortunately「幸運にも」、Besides「さらに」、As a result「その結果」

35 解答 ①

解説 ——— (35) の主語は drivers である。文の前半は、運転手が運転に注意を払っていることが述べられており、後半部分とは順接の and でつながっている。「明らかに危険な行動」を大部分の運転手は「どうする」のか、その動作を選択肢より選ぶ。

[B]

全訳 シートベルトの憂鬱

ほとんどの若者はファッションに強い興味を持っている。ティーンエイジャーのファッションはあまりに急激に変わるので、次にはやるファッションが何かを予言するのは不可能に近い。ノルウェーでは、1999年初頭に変った新しいファッションが現れ、ティーンエイジャーの間に急速に広まっている。このファッションとは、飛行機で使われ

ているようなシートベルトでとめられた大きなだぶだぶのズボンををはくことである。

そのようなシートベルトは、ノルウェーのファッションショップで売られているものの、本当にファッションナブルなのは、飛行機から取ってきた本物のシートベルトを身につけることだと考えるティーンエイジャーが増えている。その結果、ノルウェーの航空会社の1つが、飛行機からのシートベルト紛失事件がますます増加していることに気づいた。言うまでもなく、このことは航空会社をとっても困らせ、余計な経費もかかるようになってしまった。

シートベルトにかかる経費は問題の一部でしかない。本当の問題は、飛行機の離陸時に乗客がシートベルトがないことに気づいたときに発生する。そのとき航空会社には2つの選択肢がある。1つは新しいシートベルトを持ってきて、設置するまで待機してもらうこと、もう1つは乗客に次のフライトまで待ってもらうことである。どちらにせよ、航空会社は貴重な時間を損ない、乗客に悪い印象を与えることになる。

そこで、航空会社は、この問題を真剣に考えるようになった。航空会社は盗んだ若者のうち何人かを警察に届けた。さらにシートベルトを盗んだ者に、遅延による全費用を払わせることも検討中である。こういった若者にとって、新しいファッションは本当に高くつくこととなる。

36 解答 ③

解説 — so ~ that ... の構文で、ティーンエイジャーのファッションが急激に変わることが that 以降の理由になっている。predict 「予言する」、remove 「取り除く」、offer 「申し出る」、improve 「向上させる」

37 解答 ④

解説 — 次の文で飛行機のシートベルトがなくなっていることが述べられていることから、飛行機から「どのように」取られたシートベルトなのかを考える。actually 「本当に」、necessarily 「必然的に」、entirely 「全く」、exactly 「正確に」

38 解答 ①

解説 — 次の文で either A or B と、航空会社を取りうる二者択一の対処策が述べられている。

39 解答 ③

解説 — 文の前半で、航空会社がどちらの対処策を取っても、貴重な時間が取られるという問題点を指摘しており、and 以下も引き続き問題点が述べられていることが予想できる。on its customers があるので、顧客に対して悪い「何」を与える問題点があるか考える。

40 解答 ①

解説 — 直前の文で、シートベルトを盗んだ若者に、航空会社は飛行機の遅延に対する全費用を払わせることを検討中だという記述があり、these youths はそういった若者を指している。the new fashion は、飛行機から盗んだ本物のシートベルトを身につけるファッションのこと。

[A]

全訳 数を数える馬

科学者たちは、様々な動物がどれだけ知能が高いかを知るために、しばしば実験をする。例えば、チンパンジーは非常に賢いことが知られている。その中には、一種の記号による言語を用いながら人間と意思疎通できるものもいる。オウムのような鳥もまた、驚くほどに知能が高い。それは人間に話しかけられたことを繰り返すだけでなく、ときおり自らの感情も表現できるようである。

20世紀初頭、ハンスという名の馬が、その知能の高さで有名になった。ハンスはドイツのサーカスで出し物を披露していた。ハンスの調教師は、観衆の中から数人を選んでハンスに足し算をさせる数を与えさせた。例えば、誰かがハンスに $4 + 3$ をやってみるように言うと、ハンスは7回足を踏み鳴らすのだった。ハンスは常に正しい答えを出せるようだった。トリックを疑う者もいたが、調教師がいない時でさえ、ハンスはたいてい正答を出すことができた。

多くの科学者が、ハンスは本当に足し算ができるほどに知能が高いと信じていたが、オスカル・プフングストという科学者は疑問を持っていた。彼は、長期にわたってハンスを注意深く観察することにした。彼は面白いことを発見したのだ。ハンスは、目の前にいる人がすでに答えを知っている時だけ、数学の問題の正答を出すことができた。なぜなら、ハンスは常にその人をじっと見つめていたからだ。最初、人は、ハンスが数を数え始めると、じっと注意深くハンスを見つめているのだが、ハンスが正しい数にたどりついた瞬間に気をゆるめるのだ。ハンスは、人の顔に現れる微妙な変化から、数を数えるのをいつやめればよいか知ることができたのである。

このようにして、プフングストは馬が本当は数を数えるほど知能が高くはないことを示した。しかし、さらに重要なことに、彼はまた、たいていの人間には小さ過ぎて気づかないような人間の態度の微妙な変化を動物は感じ取ることができることを発見したのである。

41 解答 ③

質問の訳 —— チンパンジーの中には

選択肢の訳 —— 1 人間が読むことのできるメッセージを書くものがある。

2 人間が話しかけたことを繰り返すことを学習するものがある。

3 人間と意思疎通するために一種の記号による言語を用いるものがある。

4 科学実験をするほど賢いことが明らかになったものがある。

解説 —— 第1段落第3文に正解がある。2は第1段落第4文にあるが、これはチンパンジーではなく、鳥についてのことである。4の科学実験をするのは動物ではなく、人間である。

42 解答 ②

質問の訳 ——— ハンスはどうして有名だったのか。

- 選択肢の訳 ——— 1 人々はハンスは話ができると信じていたから。
 2 人々はハンスは足し算ができると信じていたから。
 3 人々はハンスは足を踏み鳴らすことができると信じていたから。
 4 人々はハンスがどんな質問にも答えることができると信じていたから。

解説 ——— 第2段落第1文に、ハンスがその知能の高さで有名だったという記述があり、第3、4、5文に具体的に足し算ができるという説明がある。3は第2段落第4文に記述があるが、足を踏み鳴らすことで有名なのではないことに注意。4は any question が不適切。

43 解答 ④

質問の訳 ——— オスカル・プフングストはハンスが数学の問題を解くことができることに気づいた。

- 選択肢の訳 ——— 1 ハンスがリラックスできる時のみ。
 2 ハンスの調教師がハンスの目の前に立っている時のみ。
 3 ハンスが長い間考える時間を与えられた時のみ。
 4 ハンスが答えを知っている人を見ている時のみ。

解説 ——— 第3段落第4、5文に正解がある。1は同段落第6文にあるが、人間の動作のこと。2は「調教師」ではなく、「足し算の答えを知っている人」であれば正しい文となる。

44 解答 ③

質問の訳 ——— プフングストは、ハンスが次のことをすることによって、数学の問題を解くことができると結論づけた。

- 選択肢の訳 ——— 1 調教師の声を聞くことによって。
 2 自分の顔の表情を変えることによって。
 3 自分の目の前にいる人をじっと見ることによって。
 4 質問する人の数を注意深く数えることによって。

解説 ——— 第3段落第4、5文に正解がある。2は his facial expression の his が「ハンス自身の」という意味になるので誤り。

45 解答 ①

質問の訳 ——— 次の記述のうち正しいものはどれか。

- 選択肢の訳 ——— 1 動物は人間の態度の微妙な変化に気づくことができる。
 2 動物は人間よりも頻繁に態度を変化させる。
 3 ハンスは調教師や観衆をだますほど知能が高かった。
 4 チンパンジーはオウムと意思疎通ができるほど知能が高い。

解説 ——— 第4段落第2文に正解がある。3は第4段落第1文の馬はそれほど知能が高くはないというプフングストの結論と矛盾する。4のチンパンジーとオウムは第1段落でそれぞれ独立して取り上げられている。

[B]

全訳 バックパックの負担

アメリカでは、多くの子どもが学校の行き来バックパックを使っている。たいてい、それはかなり重く、子どもを疲れさせることも多い。しかし、このことは最も深刻な問題ではない。重いバックパックは、子どもの腰を痛めているのだ。これはティーンエイジャーの50%近くが腰に何らかの問題を感じたことがある理由の1つであろう。医者は、この腰のケガは長く続き、将来もっと深刻な腰の障害となるかもしれないと信じている。

バックパックはどれほど重いのだろうか。専門家のほとんどは、バックパックは子どもの体重の15%を超えてはならないと考えている。しかし、バックパックが10キロ以上、つまり体重の40%もの重さになるのも珍しいことではない。バックパックがより多くのものを運べるようにデザインされているため、最近では、その問題がますます悪化している。水筒、携帯電話、CD、それにラップトップ・コンピュータまでも入れるポケットがついているのだ。その上、最近、子どもが持ち運ぶ教科書の多くは、以前よりも重くなっている。

医者によると、バックパックを使うことは、必ずしも悪いことではない。実のところ、バックパックが重過ぎず、正しく持ち歩けたら、バックパックを使うことで子どもは強くなれる。しかし、学生の中には、ファッションブルだという理由で、バックパックを一方の肩にしかかけない者もいる。一方のストラップだけを使うことは、腰や足に余分な負担をかけることになり、若い成長途上の身体を損ねやすくしてしまう。

学校の中には、学生にバックパックの使用を禁止することで、問題の解決を図ろうとしたところもある。しかし多くの学校は、学生個人の自由によるこのような厳しい制約を設けることを懸念している。教科書を持ち運ばずに、学校のロッカーに入れておくよう奨励する学校もあるが、ロッカーの使用は不便だと不平を持つ学生もいる。中には教科書を2セット持たせる学校もいくつかある。つまり学校用と家庭用である。しかし、すべての学生に教科書を2セット買う余裕のある学校は多くはない。よりよい解決策が見つかるまで、おそらく親ができる最良の策は、適切な大きさのバックパックを子どもに買ってやり、正しく身に付けていることをチェックすることだろう。

46 解答 ③

質問の訳 —— 医者が言うには

選択肢の訳 —— 1 子どもの腰のケガは将来減るであろう。

2 子どもは太り過ぎのために腰をいためやすい。

3 バックパックが重いと将来深刻な障害を誘発するかもしれない。

4 今日のバックパックは初期のものよりもずっと安全である。

解説 —— 第1段落第5文に正解がある。2の they は children を指しているのであって、backpacks を指していると勘違いしないこと。

47 解答 ④

質問の訳 —— 子どもが以前よりも重いバックパックを持ち運ぶ傾向がある理由は何か。

- 選択肢の訳 — 1 教科書の40%が以前よりも重いから。
 2 バックパック自体の重さが10キロ以上するから。
 3 学校で使う教科書の数が増えたから。
 4 バックパックは、いろいろな種類のものを持ち運べるようデザインされているから。

解説 — 第2段落第4文に、水筒や携帯電話などの例とともに理由が説明されている。1は第2段落第5文にあるが、教科書の40%とは述べていない。2は第2段落第3文に記述があるが、理由が述べられているわけではない。3は数ではなく、重さが増えたなら正答。

48 解答 ①

質問の訳 — なぜ学生の中にはバックパックを一方の肩にかけける者がいるのか。

- 選択肢の訳 — 1 かっこいいと思っているので。
 2 正しく物を持ち運ぶことができるので。
 3 自分を強く鍛えることができるので。
 4 足に負担をかけないので。

解説 — 第3段落第3文に正解がある。2と3は同段落第2文に関連した内容があるが、一方の肩にかけける理由にはなっていない。4は同段落第4文を読むと、選択肢とは逆に足に負担をかけるという記述がある。

49 解答 ②

質問の訳 — バックパックによるケガを減らすため、いくつかの学校は

- 選択肢の訳 — 1 より軽量の教科書を学生に買っている。
 2 学生に教科書を2セット与えている。
 3 より小さなバックパックを学生に携帯させている。
 4 学生に教科書を家に持ち帰るようすすめている。

解説 — 第4段落第4文に正解がある。4は同段落第3文に、教科書を持ち運ぶよりも学校のロッカーに入れておくよう奨めている学校もあると書いてあるので、まったく逆である。

50 解答 ②

質問の訳 — 次の記述のうち正しいものはどれか。

- 選択肢の訳 — 1 アメリカの学生はもはやバックパックで本を持ち運ぶことはしない。
 2 親は子どものために正しい大きさのバックパックを選ぶべきである。
 3 多くの学校は学生に学校のロッカーを使わせないようにしている。
 4 医者は将来腰のケガが50%増えると信じている。

解説 — 第4段落最終文に正解がある。1の no longer は「もはや～ない」。3は第4段落第3文に、ロッカーを使うようにという記述があるので不適切。4は第1段落第4文にあるが、50%増えるとは述べていない。